グラグラ揺れたら、ぴたっと電気を止める

グラぴたスイッチ

（感震ブレーカー）

地震を感知！

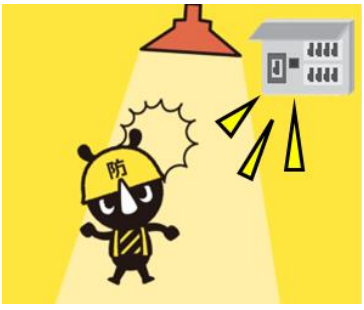
電気火災を防ぐ！



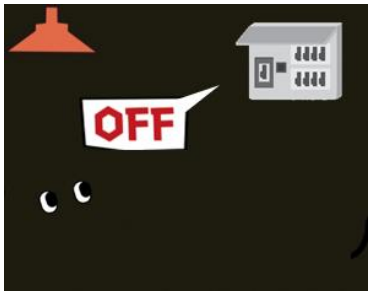


震度５強相当の地震の揺れを感知すると、自動で電気を止めて火災を防ぐ

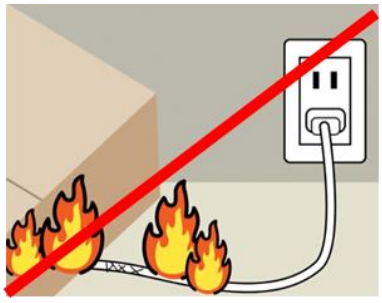
❶ 揺れを感知



❷ 電気を遮断



❸ 火災を防ぐ



区市町村で、グラぴたスイッチの設置に関する補助を行っている場合があります。
詳しくはお住まいの区市町村へお問い合わせください。

詳しくはこちら

グラぴたスイッチ

自分と家族、そして地域を守るために。

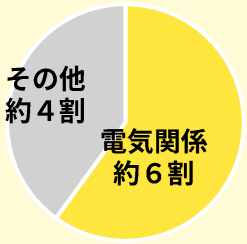
東京電力パワーグリッド　東京都　東京消防庁 Tokyo Fire Department

グラぴたスイッチを設置して、出火による被害を防ぎましょう

地震時における火災の発生原因

阪神・淡路大震災や東日本大震災では、
出火原因が特定されたもののうち、**約6割が電気火災**でした。
※「大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する検討会報告書について（概要）」より

大規模地震時における
火災の発災原因

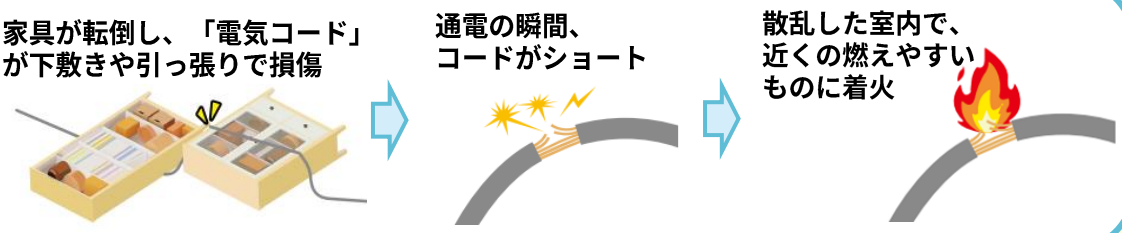


地震による電気火災の発生プロセス

電気火災事例①

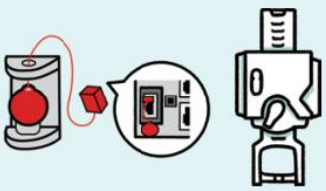
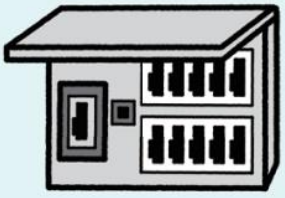


電気火災事例②



グラぴたスイッチの種類と主な特徴

さまざまな製品のタイプがあるので、製品ごとの特徴・注意点をご確認のうえ、適切に設置しましょう

タイプ	コンセント型		簡易型	分電盤型	
	特定機器遮断型	一括遮断型		内蔵型	後付型
イメージ					
遮断範囲	選択した機器のみ	屋内全ての電気供給			
設置工事	不要	製品による	不要	必要	
遮断までの時間	なし	製品による		あり（３分程度）	

グラぴたスイッチ設置の際の留意点



☑停電時に作動する足元灯や懐中電灯等の照明器具を常備し、夜間の照明を確保しましょう。
☑医療用機器等を設置している場合、停電に対処できるようにバッテリー等を備えましょう。
☑安全確保をしたうえで復電しましょう。
・ガス漏れや、屋内外の配線に損傷がないことなどを確認しましょう
・機器の周囲に可燃物がないか確認しましょう
・機器やコンセントに水がかかっていないか確認しましょう